

赤城産業

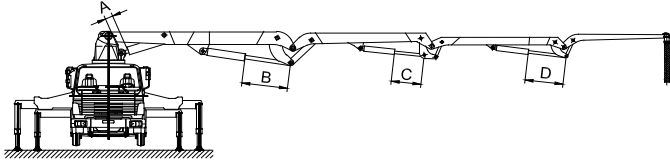
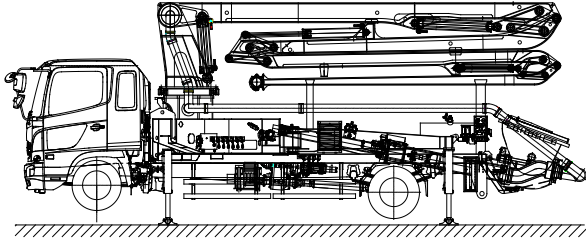
適用範囲		モデル名		AKGI4ZR20		
		主仕様	吸吐弁形式	-		
			最大吐出量	m <sup>3</sup> /h	85m <sup>3</sup> /h	
			最大吐出圧力	Mpa	7Mpa	
			アーム最大地上高	m	19.2m	
適用号機		AKGI23B001~				
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値		
圧送装置	ポンプ本体	ピストンストローク回数	回/min	33		
		ローター回転数	回/min	N/A		
		(油圧ポンプ回転数)	(min <sup>-1</sup> )	(2,240±50)		
		(エンジン回転数)	(min <sup>-1</sup> )	(2,000±50)		
		(作動油温度)	(°C)	(55±10)		
	カクハツウチ 攪拌装置	回転速度	min <sup>-1</sup>	40±5		
		チェーンのたわみ	mm	N/A		
		(油圧ポンプ回転数)	(min <sup>-1</sup> )	(2,240±50)		
		(エンジン回転数)	(min <sup>-1</sup> )	(2,000±50)		
		(作動油温度)	(°C)	(55±10)		
真空ポンプ	圧力設定値	Pa	N/A			
	(設定値到達時間)	(min)	( )			
	圧力降下許容量	Pa	N/A			
	(保持時間)	(min)	( )			
	Vベルトのたわみ	mm	N/A			
作業装置	シリンダー 自然降下量	ブーム(1)シリンダー	mm	1.5mm以下		
		ブーム(2)シリンダー	mm	1.5mm以下		
		ブーム(3)シリンダー	mm	1.5mm以下		
		ブーム(4)シリンダー	mm	1.5mm以下		
		ブーム(5)シリンダー	mm	1.5mm以下		
	(測定時間)	(min)	10			
	(作動計測条件)	( )	( )			
	(作業装置姿勢)	[図面No.]	[図面No. 1 ]			
	ブーム装置	☆ ブームシリンダー 作動時間	ブーム(1) 伸び	sec	60±10	
			縮み	sec	70±10	
ブーム(2) 伸び			sec	65±10		
縮み			sec	60±10		
ブーム(3) 伸び			sec	65±10		
縮み			sec	60±10		
ブーム(4) 伸び			sec	35±10		
縮み	sec		30±10			
ブーム(5) 伸び	sec		±			
縮み	sec		±			
(油圧ポンプ回転数)	(min <sup>-1</sup> )	(2,240±50)				
(作動油温度)	(°C)	(55±10)				
(作業装置姿勢)	[図面No.]	[図面No. 1 ]				
洗浄装置	水ポンプ (配管洗浄用)	吐出圧力 油圧	Mpa	20Mpa		
		水圧	Mpa	1.5~1.8Mpa		
		飛距離	m	20m		
	空圧機	吐出圧力	MPa	0.8Mpa		
		(油圧ポンプ回転数)	(min <sup>-1</sup> )	(2,240±50)		
	(エンジン回転数)	(min <sup>-1</sup> )	(2,000±50)			
	(作動油温度)	(°C)	(55±10)			

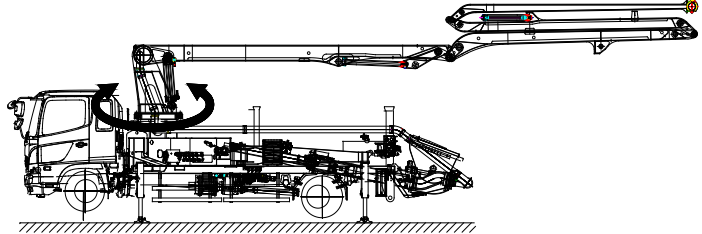
☆印：新車基準値を表す(参考値)

適用範囲		モデル名		AKGI4ZR20		
		主仕様	吸吐弁形式	-		
			最大吐出量	m <sup>3</sup> /h	85m <sup>3</sup> /h	
			最大吐出圧力	Mpa	7Mpa	
			アーム最大地上高	m	19.2m	
適用号機		AKGI23B001~				
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値		
油圧装置	☆ 油圧機器 セット圧	主油ポンプ油圧	MPa	35±0/-5		
		弁シリンダー油圧	MPa	20±0/-5		
		攪拌モータ油圧	MPa	20±0/-5		
		ブーム油圧	MPa	35±0/-5		
		ACCガス封入圧力	MPa	19±0/-5		
		(油圧ポンプ回転数)	(min <sup>-1</sup> )	(2,240±50)		
		(エンジン回転数)	(min <sup>-1</sup> )	(2,000±50)		
	(作動油温度)	(°C)	(55±10)			
車体・安全装置	☆ 旋回ベアリング 取付ボルトの締付	外輪取付けボルトの 締め付けトルク	N・m	900 N・m		
		内輪取付ボルトの 締め付けトルク	N・m	780 N・m		
		旋回ボルトの交換基準	年	3年		
	☆ 旋回作動速度	旋回速度	sec	185±30		
		(旋回作動角度)	(度)	( 370度 )		
		(油圧ポンプ回転数)	(min <sup>-1</sup> )	(2,240±50)		
		(エンジン回転数)	(min <sup>-1</sup> )	(2,000±50)		
	(作動油温度)	(°C)	(55±10)			
アウトリガー	シリンダー 自然伸縮量	各垂直シリンダー	mm	2		
		(測定時間)	(min)	10		
	(作業装置姿勢)	[図面No.]	[図面No. 2 ]			
特記事項						

☆印：新車基準値を表す(参考値)

# 赤城産業

項目	測定方法	計測姿勢
ブームシリンダー 自然降下	アウトリガを最大に張出し、ブームを水平に伸ばした状態で保持する。各ブームシリンダーにダイヤルゲージを取付け、10分間の自然降下量を計測する。ブーム先端はホースのみとし過重は加えない。	<p>図-1 ブームシリンダー自然降下計測姿勢 【下図参照】</p> 
アウトリガシリンダー 自然降下	ブームを収納状態にし、アウトリガーを張り出し、10分間の自然伸縮量を計測する。	<p>図-2 アウトリガーシリンダー自然降下計測姿勢 【下図参照】</p> 

項目	測定方法	計測姿勢
ブーム旋回 作動速度	アウトリガを最大に貼り出し、ブームを水平状態にし旋回時間を計測する。	<p>図-3 ブーム旋回作動速度計測 【下図参照】</p> 
		<p>図-4 ブーム作動速度計測姿勢</p> 